

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1110	(H.24)No.	1110
-----------	------	-----------	------

事務事業名	勤労者福祉対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	北森 洋司	

会計区分	事業コード	363001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 商工費	勤労者福祉対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	勤労者福祉対策事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	5	雇用
	小施策	2	労働環境の充実
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市内の勤労者の生活を支援し、生活セーフティネット対策として充実する。
事業内容
市内勤労者の負担緩和と生活向上をはかるため、金融機関に対し資金を預託して協調融資を実施する。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	貸付金 持家促進資金預託金 16,000千円 教育資金貸付金預託金 4,000千円	貸付金 住宅資金預託金 16,000千円 生活資金預託金 4,000千円	住宅資金預託金 生活資金預託金	住宅資金預託金 生活資金預託金	住宅資金預託金 生活資金預託金

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>20,000千円</b>	<b>20,000千円</b>	<b>20,000千円</b>	<b>20,000千円</b>	<b>20,000千円</b>
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
人工数					
職員	0.11人	0.13人	0.13人	0.13人	0.13人
臨時職員等					
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 847千円</b>	<b>1,001千円</b>	<b>1,001千円</b>	<b>1,001千円</b>	<b>1,001千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 20,847千円</b>	<b>21,001千円</b>	<b>21,001千円</b>	<b>21,001千円</b>	<b>21,001千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
制度の利用が少ないので、取扱金融機関と制度の見直しについて検討し、平成25年度から新制度でスタートすることとなった。	平成25年度から新制度となるため、制度の周知等に努める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	勤労者向けの低金利融資制度の提供により、勤労者の生活安定を図った。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
利用が少なかったため、取扱金融機関と検討し、制度を改正した。今後の利用状況を注視しながら運用を検討する必要がある。	